

当院で診断した肺病変を伴うアミロイドーシスの臨床的・画像的特徴に関する検討

研究へのご協力をお願い

当院では、最新の(最善の)医療を患者さんに提供するとともに、より良い治療法や診断法などを開発するための臨床研究を行っています。患者さんに参加していただいて、治療方法や診断方法が有効であるか、あるいは安全であるかを調べることを臨床研究といいます。

研究の背景

アミロイドーシスとはアミロイドと呼ばれる繊維状のタンパク質が細胞外に沈着することで生じる疾患です。診断のためにはアミロイドが沈着している組織に特殊な染色を施す必要があります。ただ、肺アミロイドーシスの症状や画像所見に特徴的なものは少なく、病変組織を採取する前に予め疑うことがしばしば困難です。このためアミロイドーシスの診断が確定するまでに時間を要する事があります。

本研究について

この研究は、当院で2010年4月1日から2021年3月31までにアミロイドーシスと診断された患者さんを対象とします。対象となる患者さんの症状、検査所見、診断方法、診断確定までの期間の情報を調べます。過去のデータを収集するため、本研究に参加することで新たに治療・検査が追加されることはありません。

この研究で得られた情報により、診療のより早い段階でアミロイドーシスの可能性を検討することが可能となる事が期待されます。

研究の参加はあなたの自由意志を尊重します

「この研究への参加をやめたい」と思ったときには、いつでも自由に参加を拒否することができます。

プライバシーの保護について

この研究で得られた情報は、医学雑誌などで公表されることがありますが、お名前や個人的な情報は一切わからないようにいたします。また研究中のデータに関しても、外部に漏れないように厳重に管理いたします。

お問い合わせ先について

この研究についてわからないことや、聞きたいこと、またなにかご心配なことがありましたら、いつでも遠慮なく担当医師におたずねください。

また、病気や怪我などで他の治療を受ける時、より詳細な研究の計画、研究の方法についてお知りになりたいときにも、担当医師までご連絡ください。なお、この研究に参加している方の個人情報や、研究の知的財産などには、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【お問い合わせ先】

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 呼吸器内科
〒612-8555

京都府京都市伏見区深草向畑町 1-1

TEL: 075-641-9161

研究責任者: 副院長/呼吸器内科 医長 三尾 直士